

自己評価

令和 4年度

保育士名 青竜保育園

保育計画	・コーナー、集団遊び、散歩、季節の遊び等いろいろなことが経験できるように計画を立てている	2.7
	・立てた計画（月案・週案）を常に反省し、次月に生かすよう心がけている	2.6
	・日々の保育に問題意識を持ち助言にも耳を傾け、改善・向上に意欲的に取り組んでいる	2.8
個別指導	・子どもの気持ちを受け止め、ふれあいながら信頼関係をつくり、安心して過ごせるよう配慮している	3.3
	・一人ひとりに声をかけ視診・触診して健康観察を毎日行っている	3.4
	・担当園児の状況把握に努め、一人ひとりの課題を見つけ対応し、個性を伸ばすよう心がけている	2.8
保育環境	・心地よく過ごせる様環境を整えている（花を飾る、室内装飾、作品展示、整理整頓）	2.4
	・決められた所だけでなく園舎内外の清掃・美化に努めている	2.8
	・教材等、無駄の無い様、大切に使っている	3.5
保護者への対応	・笑顔で、また丁寧な言葉遣いで話しかけている	3.2
	・園での様子を伝え、家庭の様子を聞く中で信頼関係を築くとともに、必要に応じて援助したり協力をしてもらったりしている	2.9
	・保護者の言葉には素直に耳を傾けている	3
地域との連携	・散歩、園外保育時には、地域の人に進んで声をかけている	3.3
	・中学生交流、お年寄りとのふれあい等では、的確なねらいを持ってふれあえるよう考慮している	2.4
自主研修	・専門書、保育雑誌などで保育の現状や、専門的知識を得ている	2.6
	・積極的に研修に参加し、学んだことを伝えたり、保育に生かしている	2.7
	・分からぬことや対応が難しいことなどは、主任に相談している	3.7
職員間での協力	・報告、連絡はメモに残し忘れずに行っている	2.7
	・行事や保育計画の準備や確認は入念に話し合い、目的・ねらいを持って行動している	2.9
	・園全体のことを考え、共通認識を持って行動する（積極的に他のクラスの援助をする）	3.1
	・お互いの立場を思いやり、相手に対する感謝の気持ちを持ち関わっている	3.5
望ましい保育士として	・自分の健康にも気遣い、いきいきと活動的である	4.8
	・さわやかなユーモアを持ち親しみやすく快活である	3.1
	・動きやすく清潔な服装、身なりである	3.8
	・叱る時も感情を表面にださず、落ち着いて園児と関わっている	2.4
	・むやみに子どもを甘やかしたり、雑な扱いをしない	2.7
	・常に担当園児全員の安全を考え、常に目を離さない	3.3
	・勤務時間中のプライベートな私語は慎み、保育に向き合っている	2.3
	・日誌、指導計画、その他提出物を速やかに提出できている	3.6
	・社会人として、また職業人としての意識をしっかり持っている	3.5

4段階評価

4：目標達成（90%以上） 3：ほぼ達成（70～90%） 2：もう少し（60～70%） 1：できていない（60%未満）